

講座番号⑦ 下関歴史ブランド「和同開珎」実習編

講師	櫻木 晋一（市立大学教授）
日程	10/31(土)のみ ※講座の日時等に関しては、都合により変更する場合があります。
時間	13:00～17:00
受講料	1,000 円(入館料を含む) ※受講料は、初回授業の受付時にご用意ください。原則として、一度お支払いただいた受講料金は払い戻しできませんのでご了承ください。 また、初回授業を欠席される方は、下記連絡先までお知らせください。
定員	20 名
場所	下関市立長府博物館(下関市長府川端一丁目2番5号) ※現地集合となります。
メッセージ	長府博物館が所蔵している重要文化財の和同開珎鑄造関連遺物を、間近に観察しながら、話しが聞ける絶好の機会です。プリントなどの資料は準備しますので、気楽に参加してください。 貨幣について色々なことを、この機会に学んで見ませんか。
講座内容	9 月 30 日から 4 回連続しておこなった講義内容を、和同開珎の生産技術や流通問題などに絞り込んだ形で概説します。また、博物館で開催するメリットを生かして、実物の和同開珎鑄造関連遺物を間近で見ながら講義し、古代銭貨ではありませんが、長府博物館が所蔵しているその他の銭貨も出してもらい、出土銭貨研究の現状をお話したいと考えています。
お問い合わせ先	下関市立大学附属地域共創センター TEL. 083-254-8613 / FAX. 083-253-5091 E-mail chiikikyoso@shimonoseki-cu.ac.jp